

2014年1月17日

関係機関各位

福岡大学理学部地球圏科学科
林 政彦

ポスト・ドクターの公募について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

福岡大学では下記の通り、産学官連携研究機関「福岡から診る大気環境研究所」(2014年4月1日設置予定)に所属するポスト・ドクターを公募いたします。つきましては、関係各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募について、よろしくお取り計らい下さいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 公募人員： ポスト・ドクター（常勤） 1名
2. 応募資格： 博士の学位を有するか、着任時までに取得見込みであること
3. 職務： 第4項に記す①、②あるいは③の研究活動のいずれか、あるいはいくつかを遂行するとともに、研究所および研究所が主催する研究集会等の運営の中心となる。応募者自身の興味により研究所の研究活動の発展、展開を推進することを歓迎する。科学研究費補助金等への応募も可能である。
4. 研究所の目的と活動：

アジア地域の経済発展は人為的な大気環境変動を引き起こし、社会問題化している。「福岡から診る大気環境研究所」は、越境物質と局地排出物質混合が始まる福岡において、大気組成変動の観測、医学的調査、観測手段の開発を組織的に行い、大気組成変動とその健康影響の実態とプロセスを解明（「診」断）し、もって健全なる地球環境の保持と社会の健康の増進に寄与することを目的とする。

上記の目的を達成するために、①最先端の大気微量成分観測を実施している研究機関と協力して、福岡大学七隈キャンパスに大気エアロゾル、ガス状微量成分の継続的観測のスーパーステーションを確立し、越境物質と局地排出物質の複合汚染の実態と大気科学的プロセスの理解を進めるとともに、②疫学調査等による大気浮遊物質の健康影響に関する理解を進め、③無人航空機をはじめとする新たな観測手法の開発による大気環境変動監視手法を充実させる。大気環境変動観測データ等のHPへの公開なども推進する。
5. 採用予定期間：2014年4月1日～2015年3月31日（1年間）

次年度以降の更新もあり得るが、当研究所の予算状況による。

なお、研究所の設置は、原則的には、3年後の中間審査を経て、5年間である。
6. 給与： 月額30万円（税金、私学共済、労災、雇用保険掛金等を含む）

別途、本学規定に基づき通勤手当を支給する。
7. 応募締切： 2014年2月21日(金)（必着）
8. 選考日程： 書類審査（一次選考）の後、必要に応じて面接等をお願いすることもあります。

9. 提出書類： (1) 履歴書（顔写真添付、連絡先、E-mail アドレス等を明記すること）
(2) 研究業績リスト（査読誌、その他に分割すること）
(3) 主要論文3編以内の別刷り（コピー可）
(4) 研究業績の概要（2,000字程度）
(5) 採用後の研究の抱負（2,000字程度）
(6) 応募者について照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先

10. 書類提出先、および、問い合わせ先

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1

福岡大学理学部地球圏科学科 林 政彦

電話：092-871-6631（内線 6168） FAX：092-865-6030

E-mail：mhayashi@fukuoka-u.ac.jp

封筒に「ポスト・ドクター応募書類在中」と朱書きし、書留、配達記録郵便等で送付して下さい。

応募書類は原則として返却しません。応募書類は採用業務のみに使用し、業務終了後、責任をもって廃棄処分します。

11. その他

着任予定の「福岡から診る大気環境研究所」は2014年4月1日設置予定です。研究所の構成員（研究員）は、福岡大学理学部地球圏科学科気圏物質科学研究室と医学部眼科学教室の教員を中心とし、この2つの研究グループと共同研究を進めてきた大学、研究機関、民間企業の研究員等に参画を依頼しています。詳細は、お問い合わせください。

なお、福岡大学の2つの研究室の研究活動に関しては、下記 URL を御参照ください。

福岡大学理学部地球圏科学科気圏物質科学研究室

<http://www.se.fukuoka-u.ac.jp/geophys/am/>

福岡大学医学部眼科学教室

<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/opththa/>

以上